

KELES Newsletter

関西英語教育学会報 2016年度 第2号

事務局：〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲1-2-1
神戸大学 国際コミュニケーションセンター 大和知史研究室内
Phone: 078-803-7684 E-mail: kelesoffice@gmail.com
学会ウェブサイト: <http://www.keles.jp/> 2016年12月1日発行



報告 関西英語教育学会2016年度 第38回 KELESセミナー

2016年10月1日（土）に、近畿大学東大阪キャンパスにて第38回のKELESセミナーが開催されました。

講師をお引き受け下さった皆様をはじめ、ご参加くださった皆様、会場のお世話を下さった関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

以下、各セミナーの報告を記します。

第38回KELESセミナー

テーマ：「英語教育研究事始め」

開催日：2016年10月1日（土）

会場：近畿大学
東大阪キャンパス

講演1

「『超』若手中・高教師としての
研究への向き合い方」

関西大学第一高等学校 山形 悟史 先生

「超」若手-具体的には大学院を修了後、公立中学校で1年、現任校で1年目、20代もそこそこの山形先生にお話しいただいた。山形先生は研究を始めたきっかけとして、母校での先生方が大学院を修了していたことや、教育実習で研究の知見を応用した指導について教えを受けたことを挙げられておられた。

研究を行うのは、研究と教育は自転車の両輪のような関係になっており、研究をすることで指導の改善にもつながっているからだとおっしゃっている。具体的なテーマ設定に関しては、学術誌のウェブサイトアクセスし、キーワードを検索する。そこからアブストラクトを読み、興味のある論文を拾い読みされているとのことだ。

また国際誌Language Teaching Researchに掲載された経緯を査読者のコメントも交え紹介されていた。具体的には2回のMajor Revision, 1回のMinor Revisionを経て、約1年半かけ、現場の仕事をこなしつつ、その論文を書き上げた。その熱意に心打たれた。実際に、その熱心さは普段の研究姿勢にも見られる。人とのつながりを大切にする、毎朝30分執筆する、アイデアはすぐにメモするなどされている。

授業だけでなく、分掌や部活といった教育活動も忙しい中でも研究にひたむきに励む姿に、大いに元気づけられるご講演であった。

(報告者: 大阪府立槻の木高等学校 南 侑樹)

講演2

「はじめの一步を踏み出すために： 英語教育研究の入口」

北海学園大学 浦野 研 先生

長年にわたって中部地区英語教育学会での英語教育研究法セミナーのオーガナイズをされるなど、研究法的重要性を早くから説かれていた浦野先生のご講演は、まさに研究の入口に立とうとしている現職の先生や大学生・大学院生にとって、「どうしたら良いのか？」を身近にしてくれるものであったに違いない。

ご講演内容については、浦野先生がご自身のウェブサイトにも資料をアップされているので（こういった「発信」を早くからされていたあたりも、浦野先生の研究法のお話の説得力があることの要因であろう）、詳細には触れないが、一通りの基本（研究とは・研究課題の設定・データ（収集法・要約）の種類等）の話の後の2つの話が印象に残った。1つは英語教育研究の教育的示唆についてである。単一の研究から得られる示唆は限られており、教育的示唆はできるだけ控えめにしておくこと、大きな教育的示唆においては、研究の統合・メタ分析・追試が重要であるとの主張にはたい

へん納得がいった。もう1つは、英語教師が持続可能な形で行える活動の可能性としてあげられていた探索的実践についてである。実践の記録とそれについての内省に基づき、教室の現状を理解することを目的とするこのような活動の共有・蓄積も重要であるとの指摘は、現在・未来の教師にとって、たいへん刺激になるものであると感じた。

「日本の英語教育に関わる人たちと一緒に頑張っていきたい。」「現職の先生も交えた研究の積み重ねで英語教育が前進してほしい。」とは、ご講演の中で浦野先生が述べられた想いである。「みんなで英語教育を良くしていきましょうよ。」という熱いメッセージには強くひきつけられた。研究法には四苦八苦の身ではあるが、このような想いに基づいてお話いただいたおかげで、少しずつ理解を深めていこう、そして理解するだけでなくちゃんと実行（＝研究）しようという気持ちを新たにできたことに、ただただ感謝である。

（報告者： 大阪教育大学 橋本 健一）

学会事務局からのお知らせ

◆関西英語教育学会 第39回・第40回 KELESセミナーのお知らせ

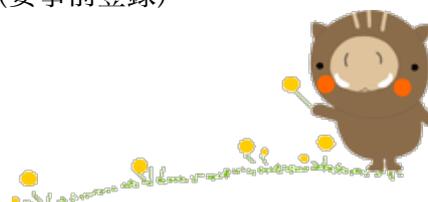
標記セミナーが、以下の通り開催されます。多数のご参加、お待ちしております。

第39回セミナーはクリスマスイブに、第40回セミナーは、3月の開催を予定しております。例年とは少し時期が異なりますのでご注意くださいませ。

■ 第39回 KELES セミナー

テーマ「コミュニケーションにつながる効果的な文法指導と練習」

講師： 松下 信之 先生（大阪府教育センター）
白畑 知彦 先生（静岡大学）
日時： 2016年12月24日（土）
13:00-17:00（12:30受付開始）
会場： 龍谷大学大阪梅田キャンパス
〒530-0001
大阪市北区梅田2-2-2ヒルトンプラ
ザウエストオフィスタワー14階
資料代： 会員 無料・非会員 1,000円
（要事前登録）



■ 第40回 KELES セミナー（平成28年度 全国英語教育学会・小学校英語教育学会 第3回英語教育セミナーと共催）

テーマ「小学校英語早期化・教科化を控えて小中英語教育を考える」（仮題）

講師： 泉 恵美子 先生（京都教育大学）
酒井 英樹 先生（信州大学）
真崎 克彦 先生（関西大学非常勤）

日時： 2017年3月11日（土）
12:30-16:30（12:00受付開始）

会場： 龍谷大学大阪梅田キャンパス
〒530-0001
大阪市北区梅田2-2-2ヒルトンプラザ
ザウエストオフィスタワー14階

資料代： 会員・非会員とも 無料
（要事前登録）

本学会ウェブサイトの参加申込フォームにて、事前参加登録をお願いします。

詳細は、KELESウェブサイトをご覧ください。

◆第20回卒論・修論研究発表セミナーのお知らせ

標記セミナーが、以下の通り開催されます。多数のご参加、お待ちしております。

■ 第20回卒論・修論研究発表セミナー

日時： 2017年2月12日（日）
9:30-17:30（予定）

会場： 関西国際大学 尼崎キャンパス
〒661-0976
尼崎市潮江1丁目3番23号

参加費： 会員，非会員とも 500円

また、当日は、横川博一先生（神戸大学）を講師に迎え、「外国語運用能力はいかに熟達化するか—言語情報処理の自動化プロセスを探る」と題したスペシャル・トークを開催します。

卒業論文・修士論文を完成させた暁には、こちらで是非発表していただければと思っております。

ます。指導学生をご担当の先生方におかれましては、発表を是非勧めていただければ幸いです。

詳細は、同封のフライヤー・KELESウェブサイトをご覧ください。

◆各種お問い合わせフォームについて

<http://www.keles.jp/>

お問い合わせには、学会ウェブサイトの各種お問い合わせフォームをご利用下さい。

▶入会をご希望の方

▶研究大会

研究大会の発表応募，企業展示の申込みなど

▶各種セミナー

セミナーへの参加登録，発表申込み，企業展示の申込みなど

▶学会誌『英語教育研究』

学会誌への論文投稿など

▶お問い合わせ

学会費，学会誌，研究大会，各種セミナー，入・退会，会員情報の変更，その他学会全般に関するお問い合わせ

